

「数学」ノート

守るべき3つのコツ

『成績10倍ノート』の5つのコツのうち、
数学では次の3つを特に重視します。

- 1 揃える
- 2 消さない
- 3 行間・余白を取る

(ノート例：見開き)

左端のスペースには
教科書のページ番号や
単元名を入れよう。

コツ
1
を活かす!

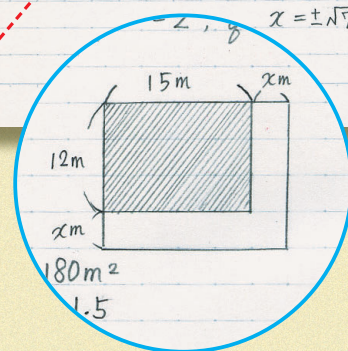
式は揃える

計算式を横に続けて書くのは避けま
しょう。長くなってしまうと、後で見返
す時に読みにくくなってしまいます。
イコール(=)を揃えて解くこと
を心がけましょう。

$$\begin{aligned} (x+1)(x-2) &= 4 \\ \text{開くと、} x^2 - x - 2 &= 4 \\ x^2 - x - 6 &= 0 \\ (x+2)(x-3) &= 0 \\ x = -2, x = 3 \end{aligned}$$

図を描く

長さや面積を求める問題は、なるべく図で考える癖
をつけましょう。問題を解く過程での作業ですから、
簡単な図であればフリーハンドで構いません。



「数学」ノートは使い込む!

中学になると「算数」は「数学」に変わります。数学は、ただ計算するのではなく
「なぜそうなるのか」という理由を考えたりすることも重要になってきます。予習や
宿題などで、まず自分の力で問題を解き、授業中に答えを合わせることがほとんどで
す。自分が間違ったところは残し、後で見返せるようなノート作りをしましょう。

板書は
右ページに書こう。

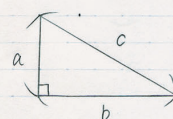
2次方程式の一般形 $ax^2 + bx + c = 0$ (a, b, c は定数)
!!
文字が1つで、2次式になる方程式も2次方程式という。

別解

(2) $x + px + q = 0$ に解 $5, -3$ を代入する方法
 $x = 5$ の場合、 $5^2 + 5p + q = 0$
 $5p + q = -25 \dots \textcircled{1}$
 $x = -3$ の場合、 $(-3)^2 - 3p + q = 0$
 $-3p + q = -9 \dots \textcircled{2}$
 $\textcircled{1} - \textcircled{2}$ $8p = -16$
よって、 $p = -2, q = -15$

余白はたっぷり!

三平方の定理 次のような直角三角形の3辺の長さについては、



$$a^2 + b^2 = c^2 \quad \text{が成り立ちます。}$$

公式

右ページには、正解や別解の他に、授業中の板書や公
式も書き込みましょう。特に公式は大きく目立つ
ように書いておくと、復習やテスト前に役立ちます。
暗記ペンで書くと、さらに効果的です。

コツ
2
3
を活かす!

正解・別解

予習段階では右ページはそのまま空
けておきましょう。ここに自分で解
いた式が間違っていたり、別の解き
方を授業で教わったりした時に書き
込みます。間違っても消し
ゴムは使わないで残しておく
ことが大切です。そうすれば自
分の弱点が一目でわかる便利なノ
ートになります。

ここがポイント!

授業で配られたプリント には書き込まない

授業で配られたプリントには直接書き
込まないでノートに貼りましょう。こ
うすると同じ問題を繰り返し解けます。

